



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 日本サード・パーティ株式会社  
 コード番号 2488 URL <http://www.jtp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊達 仁  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6408-2488

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,092	5.0	14	58.4	14	53.7	13	35.7
29年3月期第1四半期	1,149	2.8	34	33.6	30	40.5	21	32.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 14百万円 (45.6%) 29年3月期第1四半期 26百万円 (21.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	2.74	
29年3月期第1四半期	4.21	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	2,548	1,600	62.8	314.71
29年3月期	2,706	1,636	60.5	321.87

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,600百万円 29年3月期 1,636百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	3.6	205	5.0	205	50.6	100		19.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 上海薩徳 (外字の為、表示できません。左側「巾」に右側「白」)迪信息技术有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	6,015,600 株	29年3月期	6,015,600 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	930,141 株	29年3月期	930,141 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	5,085,459 株	29年3月期1Q	5,149,041 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、既存事業で安定的な収益を上げ、その利益を新規事業への投資に充てるという基本方針のもと、当第1四半期連結累計期間においては、既存事業の拡大と新規事業のサービス化に経営資源を集中的に投下致しました。その結果、既存事業においては、NVIDIA社、データ・アプリケーション社、日本ライフライン社と、それぞれ新たな契約を締結し、業務を開始致しました。新規事業については、LINE社と「LINEカスタマーコネクト」の販売・運用パートナー契約を締結し、さらにAI（人工知能）の自社新サービスとして「Third AI（サードアイ）」をリリース致しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,092,050千円（前年同期比5.0%減）、営業利益は14,294千円（同58.4%減）、経常利益は14,308千円（同53.7%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,951千円（同35.7%減）となりました。なお、前年同期比で減収減益となりましたが、前述のとおり既存事業の拡大と新規事業の開発に注力したことによるものであり、当第1四半期の業績につきましては、計画通りに推移しております。また、これら投資による業績の寄与は第3四半期以降を見込んでおります。

セグメントごとの業績は、次の通りであります。

#### ①教育ソリューション事業

海外メーカーやサービスベンダーが日本市場へ参入した際に、必要となるエンドユーザ向けの技術トレーニング事業を請負うほか、ITスキルアセスメントツールであるGAIT（ゲイト）によるスキルの棚卸しから不足するスキルを補う教育までのサイクルを総合的な人財コンサルティングサービスとして提供しております。当第1四半期連結累計期間は、顧客企業の新人研修の受注が増加したことにより、技術トレーニング事業の教室及び講師の稼働率が高く推移したことから、売上高は171,756千円（前年同期比15.4%増）、セグメント利益は26,017千円（同144.7%増）となりました。

#### ②ICTソリューション事業

ICTシステムの設計・構築・運用・保守サービスと、製造支援サービスを提供しております。当第1四半期連結累計期間は、業務受託量は前年同期並みに推移したことから、売上高は631,553千円（同1.3%増）、セグメント利益は127,742千円（同2.8%増）となりました。

#### ③西日本ソリューション事業

西日本地域におけるICTシステムの運用・保守サービスとライフサイエンスサービスを提供しております。当第1四半期連結累計期間は、ICTシステムの運用・保守サービスの業務受託量が減少したことから、売上高は125,399千円（同32.4%減）、セグメント利益は7,070千円（同54.4%減）となりました。

#### ④ライフサイエンスサービス事業

医療機器、化学分析装置などの保守サービスを提供しております。当第1四半期連結累計期間は、既存顧客の業務拡大ニーズと新規顧客の獲得により、新たにエンジニアを採用・育成する必要があった為、エンジニアの中途採用と、既存エンジニアについては一時的に稼働率を下げて、製品トレーニングを実施したことにより既存業務の受託量が減少致しました。加えて新たに医療機器製造業・製造販売業の業許可取得のための費用計上により、売上高は145,986千円（同4.6%減）、セグメント利益は16,645千円（同45.6%減）となりました。

#### ⑤その他

海外の最先端のデジタルマーケティングソリューションのコンサルティングを行うほか、ロボットの販売と人工知能を活用したアプリケーション開発を提供しております。当第1四半期連結累計期間は、前述のAI（人工知能）の自社新サービス「Third AI（サードアイ）」の開発及び販促に注力した結果、売上高は17,353千円（同55.8%減）、セグメント損失は25,276千円（前年同期は18,113千円のセグメント損失）となりました。

### (2) 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比し158,215千円減少し2,548,382千円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末と比し148,214千円減少し2,075,728千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末と比し10,001千円減少し472,653千円となりました。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比し121,828千円減少し947,903千円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末と比し131,194千円減少し492,720千円となりました。これは主に、賞与引当金、訴訟損失引当金、未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末と比し9,366千円増加し455,183千円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比し36,387千円減少し1,600,479千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に対し、剰余金の配当によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,290,598	1,135,056
受取手形及び売掛金	713,125	724,502
商品	29,181	29,165
仕掛品	15,035	21,494
原材料及び貯蔵品	10,817	11,634
その他	177,181	166,349
貸倒引当金	△11,997	△12,474
流動資産合計	2,223,943	2,075,728
固定資産		
有形固定資産	125,288	120,977
無形固定資産	59,968	52,660
投資その他の資産		
その他	335,595	301,871
貸倒引当金	△38,197	△2,855
投資その他の資産合計	297,398	299,016
固定資産合計	482,655	472,653
資産合計	2,706,598	2,548,382
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	87,437	86,575
未払法人税等	34,047	7,760
賞与引当金	170,443	86,305
役員賞与引当金	14,400	900
訴訟損失引当金	80,000	—
その他	237,586	311,178
流動負債合計	623,915	492,720
固定負債		
退職給付に係る負債	439,829	449,392
その他	5,987	5,790
固定負債合計	445,816	455,183
負債合計	1,069,731	947,903
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	795,475	795,475
資本剰余金	647,175	647,175
利益剰余金	701,708	664,805
自己株式	△478,714	△478,714
株主資本合計	1,665,644	1,628,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△20
為替換算調整勘定	△6,177	△7,029
退職給付に係る調整累計額	△22,600	△21,213
その他の包括利益累計額合計	△28,778	△28,262
純資産合計	1,636,866	1,600,479
負債純資産合計	2,706,598	2,548,382

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,149,933	1,092,050
売上原価	959,509	898,506
売上総利益	190,424	193,543
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	40,138	48,971
賞与引当金繰入額	6,527	9,619
役員賞与引当金繰入額	4,500	900
退職給付費用	1,231	1,638
その他	103,643	118,119
販売費及び一般管理費合計	156,040	179,249
営業利益	34,383	14,294
営業外収益		
受取利息	14	10
受取手数料	34	37
その他	118	0
営業外収益合計	167	48
営業外費用		
支払利息	93	26
為替差損	1,984	7
貸倒損失	1,493	—
その他	87	—
営業外費用合計	3,659	34
経常利益	30,890	14,308
特別利益		
関係会社清算益	—	726
特別利益合計	—	726
特別損失		
関係会社清算損	3,548	—
特別損失合計	3,548	—
税金等調整前四半期純利益	27,341	15,034
法人税、住民税及び事業税	3,078	2,172
法人税等調整額	2,575	△1,089
法人税等合計	5,654	1,083
四半期純利益	21,687	13,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,687	13,951

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	21,687	13,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△679	△20
為替換算調整勘定	4,131	△851
退職給付に係る調整額	1,452	1,387
その他の包括利益合計	4,904	515
四半期包括利益	26,592	14,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,592	14,467
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。